

令和元年度 岩手県立杜陵高等学校経営計画

1 現状把握及び将来展望	児童生徒	保護者	地域住民	周辺の中学校	
	(1) 学校に対するニーズ	○生徒が抱える課題への理解と自立に必要な教養や技能の習得 ・学力の定着、向上 ・進路希望の実現 ・充実した学校生活	○学校生活を継続し高校を卒業すること。 ○社会人としてのコミュニケーション能力の育成 ○進路希望の実現	○働きながら学ぶ学生の教育を担う学校 ○多様な生徒が社会に適應できる教育を実践する学校 ○社会に貢献できる人間を育成する学校	○生徒一人ひとりの目的や課題に応じた多様な学びの場 ○単位制による学年横断的な特徴ある授業の提供
	(2) パートナーとの関係	○単位制教育の充実を図る。 ○生徒一人ひとりを大切にす個に応じたきめ細やかな教育の充実	○教育活動全般には理解があり協力的である。 ○通信制はF T Aを組織して対応 (F=Family)	○本校定通教育の理解と生徒の生活・行動面での情報提供等での協力と支援 (町内会・警察・医療機関等)	○中高連携を図り、本校定通教育への理解の浸透を図る。 ○本校に興味・関心のある生徒・保護者に対しての情報提供
(3) 学校に影響を与える変化	○生徒一人ひとりが抱える多様な事情 心身の発達状況に何らかの課題を抱え特別な支援を必要とする生徒、家庭事情による不安を抱える生徒等の増加 ○定時制・通信制生徒の質的変化 勤労生徒の減少、不登校経験のある生徒や特別な支援を必要とする生徒の増加と年度初期の中途退学生徒の受け入れに対する要望				
2 校訓・教育目標	<p style="text-align: center;">校訓「熱意 誠意 創意」</p> <p style="text-align: center;">教育目標 (1) 自他の人格を敬愛し、心身ともに健全な人間の育成 (2) 自主自立の精神を持ち、社会に貢献できる人間の育成 (3) 自己の能力を伸ばし、学び続ける意欲を持つ人間の育成</p>				
3 目指す学校像	(1) 今年度の重点目標	重点目標	達成指標		
		ア 基礎基本の定着と学力の向上を図る。	・教科の授業・スクーリングの内容がわかると答えた生徒の割合【70%以上】		
		イ 人間性豊かな生徒を育成する。	・自分によいところがあると答えた生徒の割合【60%以上】		
		ウ 基本的生活習慣の確立を図る。	・出席率【80%以上】		
		エ 生徒一人ひとりがお互いを尊重する学校を確立する。	・高校生活に満足していると答えた生徒の割合【80%以上】		
		オ キャリア教育を充実し、生徒の希望進路の実現を図る。	・希望する進路目標を達成した生徒の割合【90%以上】		
	(2) 取組方針	<p>ア 生徒一人ひとりの目的や課題に対応した教育の実践と教育相談の充実 (ア) 生徒一人ひとりの目的や課題の情報を共有し、教育相談や生徒指導の充実を図る。 (イ) 沿岸部出身生徒の状況を把握し、幼少期に被災した生徒に十分留意するとともに個々に寄り添った丁寧な対応に取り組む。 (ウ) 特別支援学校のセンター機能の活用と外部機関との連携を図る。 (エ) 特別支援教育に係る校内研修会を実施し、情報の共有と教育の実践</p> <p>イ 社会に通用する総合生活力と人生設計力を基盤とする生きる力の育成 (ア) 習熟度や困り感を把握し、個に応じた指導を実践し生きる力を育成 (イ) 「学習評価」の研究を進めるとともに、自己有能感・有用感を醸成する。 (ウ) 社会人としての総合生活力(豊かな人間性・健康な体・確かな学力)の育成</p> <p>ウ 明朗な学校生活と生活指導による人間形成の充実 (ア) 生徒主体の教育活動を実践し、充実した学校生活と生徒の自己肯定感を醸成する。 (イ) 節度ある言動と品位ある生活態度を確立し、自立して行動できる人材の育成 (ウ) 生徒の実態を把握しながら就労を勧め、職業観・勤労観の醸成を図る。</p>			